



ふれあい

平成26年7月 NO4
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)



夏休みは、自分から勉強する力をのばす、チャンスです！

7月に入り、学習は1学期のまとめの時期を迎えました。また、子ども達が楽しみにしている夏休みも、もう目の前に迫っています。そこで、今月は、親の立場から、1学期の生活や学習を振り返ること、夏休みにそなえて準備をしよう、という2つの情報をお届けします。

わが子の1学期の生活・学習は？

夏休みの家庭教育に生かしましょう。

わが子の1学期の生活と学習を振り返って、夏休みの家庭教育に役立ててください。

生活を振り返ろう

家庭教育がうまくいっているかどうかを知る！

1学期を振り返ってみましょう。

(できていたものに○をしてみましょう)

- ア 寝たり起きたりする時刻を決めていた。
- イ 毎日、朝食を食べた。
- ウ 子どもと学校の話をよくした。
- エ 子どもと将来や進路の話をした。
- オ 子どもに手伝いをさせた。
- カ 自分でできることは自分でさせた。
- キ テレビやゲームの時間を決めた。
- ク 携帯やスマートフォンのルールを決めた。

どの記号に○をしたかで、家庭教育がうまくいっているかどうかわかります。

ア・イ～きまりよい生活ができています。

ウ・エ～親子関係は良好です。

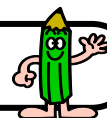
オ・カ～子どもの自立がすすんでいます。

キ・ク～生活リズムができています。

足りないところは、夏休みの目標として親子で取り組んでみましょう。ア～クのすべての内容が、子どもの学力を高めることにつながる大切なことです。

学習を振り返ろう

学習習慣ができていっているかどうかを知る！



1学期を振り返ってみましょう。

(できていたものに○をしてみましょう)

- ア 勉強時間を決めていた。
- イ 勉強場所を決めていた。
- ウ 勉強をうながす声かけをしていた。
- エ 勉強したことをほめる声かけをしていた。
- オ 親の経験を話してやった。
- カ 親の知っていることを聞かせてやった。
- キ 勉強する時は、テレビを消していた。
- ク 勉強する時は、親も本を読んだりした。

どの記号に○をしたかで、学習習慣づくりがうまくいっているかどうかわかります。

ア・イ～学習習慣の基本ができています。

ウ・エ～子どもをやる気にさせています。

オ・カ～経験を生かしたアドバイスができています。

キ・ク～学習習慣づくりに協力しています。

ア～クは、学習習慣づくりのポイントです。夏休みの家庭学習では、足りないところに気をつけて、子どもを応援してください。

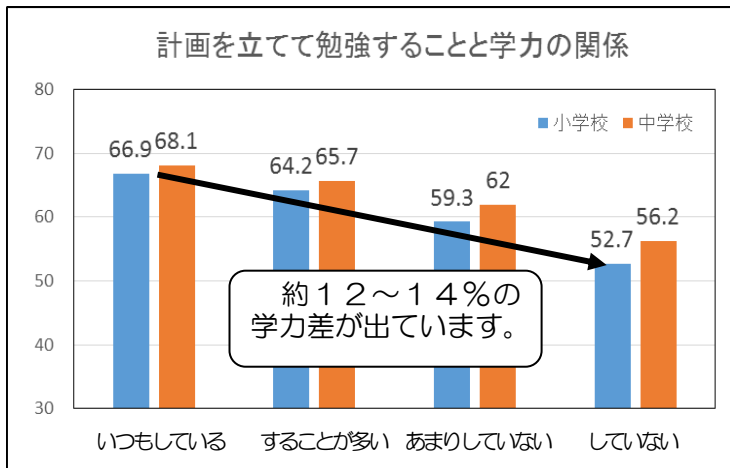


目の前にせまった夏休みにそなえよう！

夏休みマイプランを作って、夏休みを乗り切ろう。



計画を立てて勉強することと学力の関係 (25年度全国学力調査結果から)



全国学力調査の結果、小学6年・中学3年とも、計画を立てて勉強している子どもの方が、そうでない子どもに比べて、国語・算数(数学)で、約12%～14%もの学力が高くなっていました。

この結果から、自分で計画を立てて勉強することが、学力向上につながっていることがわかります。夏休みは、計画を立てて勉強する力を身につける、チャンスです。

6時	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑩	11	
睡眠	朝食など	自由	勉強	勉強	昼食など	自由(勉強)	手伝い	手伝い	夕食など	勉強	読書	睡眠						

起きる時刻と朝食の時刻で一日の生活が決まります！

手伝いは一日のどこかに必ず入れます！

寝る時刻は変えませんか！

- ### 夏休み計画づくりのポイント
- ① 起きる時刻、寝る時刻は変えません。
 - ② 食事の時間は、決めておきます。
 - ③ 昼・夜の勉強は必ず入れます。
 - ④ テレビやゲームのルールをつくります。
 - ⑤ 携帯電話やスマートフォンのルールをつくります。
 - ⑥ テレビを消して読書する時間を入れます。
 - ⑦ 手伝いを決めて計画に入れます。

- ### 子どもへのサポート ポイント
- ① 計画づくりをアドバイスします。
 - ② 学年に応じて、点検や声かけをします。
 - ③ 食事をしっかりとらせるようにします。
 - ④ 決まった場所で勉強させます。
 - ⑤ 時計を準備して、時間を意識させます。
 - ⑥ テレビやゲーム、携帯電話やスマートフォンのルールをつくらせます。

教育研究所からのアドバイス

子どもの学力を高めるためには、親の考えや態度、環境づくりが重要です。子どもが小さい時には、手をとって教えることが大切です。大きくなったら手は離しますが、目を離さないようにします。さらに成長したら、手も目も離しますが、心を話さないようにすることが大切です。

家庭教育は、子育ての中で一番大切なものです。学校の手が離れる夏休みこそ、「親力」を発揮するチャンスです。子どもがたくましく成長する夏休みになることを期待しています。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話 (門川町教育相談室)
63-1566

~~~~返信欄 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。)~~~~